

公 表 日

令和4年 3月 10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度九州管内ダム管理高度運用検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 4年 3月10日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契約金額	24,992,000円(税込み)
予定価格	24,992,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 3月11日
履行期間(至)	令和 4年10月 7日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度九州管内ダム管理高度運用検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 株式会社建設技術研究所
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、洪水調節中に洪水時最高水位を超過すると予想された場合のダムの効率的、効果的な異常洪水時防災操作方法の検討や、レーダ雨量やアンサンブル降雨予測など、新たな雨量データを活用した流入量予測の検討を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・洪水時の効率的・効果的な防災操作方法の検討・・・・・・・・ 1式
- ・新たな降雨観測を活用した高度な流入量予測の検討・・・・・・・・ 1式
- ・ダム洪水調節効果の整理手法検討・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低28者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「流入量予測に応じた異常洪水時防災操作(緊急放流)開始水位の検討にあたっての留意点」に対する実現性について、優位性が高く、説得力のある最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
河川部 河川管理課長